

## 2011年度帰国子女入学試験「実技試験」「小論文」等の採点基準

学科・専攻	実技試験(芸術学科は小論文)	面接		
	狙い・意図、採点のポイント	狙い・意図、採点のポイント	小論文利用	実技試験作品利用
日本画	与えられたモチーフに対する発想力と表現力（構成、描写、色彩感覚）を求めた。	実技試験作品の制作意図と本学志望理由と小論文を参考に面接をおこない、日本語の理解力を判断した。	○	○
油画	普段着に長いストールを首に巻いたモデルが、くつろいだ姿勢で座っている。柔らかいストールの感触と、そのストールに前面を隠されながらもしっかりとした存在感のある人体を共に表現する力があるかなどを総合的に判断している。	表現することへの意欲の強さと、本学を選んだ理由が明確かどうか。さらに入学後のビジョンや思考力などを総合的に判断している。	○	○
版画	質の異なる素材をどのように表現するか。その視点や鉛筆による描画の技術などを中心に採点した。	版画を志望した理由、海外での生活を通して美術を志そうとした思いを中心に、意欲を感じ取るような審査をした。	○	○
工芸	基礎的な描写力を身につけているか。立体認識、物質観をどの程度理解できているか総合的に判断した。	本学の工芸学科を志望する具体的な動機や将来の展望等説得力のある答を求めている。実技試験を介し感想を話してもらうことで本人の制作姿勢を再確認した。学業を達成するために必要な日本語能力があるかも含め判断した。	○	○
グラフィックデザイン	鉛筆デッサン ・理解力 問題の把握、理解が正しいか ・伝達力 問題の目的や状況を正確に表現しているか ・発想力 問題を造形化するアイデアが優れているか ・描写力 構図、形、動く、光、量感などを描写することに必要な技術が優れているか ・個性 デッサンからうかがえる品格、感性に優れているか 色彩構成 ・理解力 問題の把握、理解が正しいか ・発想力 問題を造形化するアイデアが優れているか ・造形力 アイデアを明快でムダのない色彩と構成によって、美しく整理できているか ・完成度 手仕事としての仕上げが優れている ・個性 品格、感性に優れているか	・入学志望理由が明確であるか ・授業への取り組みの意欲があるか	○	○
プロダクトデザイン	・理解力＝問題の把握、理解が適切か ・発想力＝アイデアが優れているか ・独創性＝他にないアイデアか ・実現力＝アイデア具体化方法の知識があるか ・表現力＝アイデアが伝わる表現か	・授業に必要な対話力があるか ・本専攻の内容を理解しているか ・本専攻への入学意図は明確か ・自分の意見を述べられるか ・学習意欲が感じられるか	—	—
環境デザイン	本学一般入試と同レベルの造形力、およびデッサン力があるか。形、空間を把握し、平面上に表現する能力があるか。	日本の入試制度から離れていたことによって、一般入試では著しく不利になるようなハンディキャップがあるか。あるいは海外で教育を受けていたことのメリットが能力に大きく影響し、それが本学科で学ぶことによってさらに成長する可能性があるか。	—	○
情報芸術コース	出題テーマとなった「世界と個人」「69億という数」は、なにか特定の具体的な対象を指し示すというよりも、抽象的な概念であり、何らかの正解があるわけではない。そうした問いに対して、大胆かつ創造出来に取り組んでいく能力と、テーマを視覚化したときの演出や描写力、表現のバランスなどを総合的に評価した。	・美術大学、特に情報芸術コースの1年次のカリキュラムに必要な、美術／デザインに関する基礎的な知識やスキルを持っているか ・母国の文化芸術に関する関心や知識 ・日本、特に本学で美術／デザインを学びたいという動機と熱意 ・日本語でのコミュニケーション能力（日本語を取得しようという気持)	—	—
情報デザインコース	1発見 子供のころの自分の生活の中から何を発見し選択するか 2構成 その要素を限定したかたちを用いて再構成できているか 3表現 自分の子供時代の興味が伝わるように表現できているか 以上の3点を確認・評価することが出題の意図であり採点のポイントである	・一般入試の学生と遜色しない描画か、表現力を持っているか ・情報デザインコースに対する適応力を持っているか ・専門講義科目を理解する学力は備わっているか	○	○
芸術	日本語の理解や表現力があるか、論述の着眼点が出題内容に対して的確であるか、論旨は明確で説得力があるか、という点も判断基準となります。常識的にまとめあげた文章より、テーマに踏み込んだ独自の発想を期待しています。	芸術に対しての考え方や学業への熱意、なぜ芸術学科で学びたいのか、芸術学科の特色を理解しているか、在留先でどのようなことを考えたのか、などを判断します。	—	—

## 全学科共通小論文

ねらい・意図：文中より受験生の異文化体験、彼方の地での人々との交流を通して身に付けたであろう原風景をとらえた。  
採点ポイント：ねらい・意図に対して述べているか、文章力を見る。